

「力を合わせて安全安心な町を」

富谷市立成田中学校 2年

佐藤 綾香さん

「今日からうちも、ワンワンパトロール隊員だよ。」

そう言いながら、お母さんが緑色の腕章を見せてくれました。町内会の回覧板に、犬を飼っている皆さんが協力し、犬の散歩をしながら、地域のパトロールをして、子供達を見守る活動をする「ワンワンパトロール隊」の隊員を募集するチラシが入っていました。

私の家では二匹の犬を飼っている朝に散歩をします。いつもは何も気にしないで散歩をしますが、「ワンワンパトロール隊」は散歩をしながら困っている子はいないかな、通学路で危険な場所はないかな、不審者はいないかなと注意しながらパトロールをします。その散歩しながらの活動が、私たちの登下校を守ってくれる活動につながるというので、お母さんが参加を申し込みました。

私が登校する時にも「ワンワンパトロール隊」の方とすれちがう時がありますが、誰かが見守ってくれていると思うとすごく安心します。

小学校高学年の時、私はとても怖い経験をしました。一人で下校中に車に乗った見知らぬ男の人が、手をふりながら大声で声を掛けてきたのです。このような出来事がまさか自分には起こるはずがないと思っていたので、とても怖くなりました。しかも周りには誰もいなかったため、家まで走って帰りましたが、「追いかけて来たらどうしよう。車だから、すぐ追いつかれてしまうんじゃないか。」と怖くて後ろも振り向けませんでした。あの時、ワンワンパトロール隊の方々がいれば、きっとすぐに助けを求められたと思います。

私たち子供を見守ってくれるボランティアさんは、他にもたくさんいます。通学路の横断歩道で旗振りをしてくれるボランティアさん、青色のパトロール車で通学路を巡回してくれるボランティアさん、困った時に駆け込むと助けてくれる110番の家のボランティアさん、このように沢山の方が見守ってくれているおかげで、私たちは安心して通学する事が出来ています。

しかし、そのようなボランティアさんもだんだんと高齢になってきて活動することが難しくなったり、後を継いで活動する人も少なくなっている問題があるそうです。

私は今、地域のボランティアの皆さんに見守っていただいている立場ですが、そのような問題を解決するためには、中学生の私でも、たとえ小さな活動だとしても、何か地域のためにできる事がないか考えていきたいと思っています。そして地域の皆で力を合わせて安全で安心して暮らせる町を守っていききたいと思っています。